

## 参考情報

## ① これまでの総合計画における将来像

- ▼豊川市総合計画(策定:昭和47年3月)
  - ▼第2次豊川市総合計画(策定:昭和53年3月)
  - ▼第3次豊川市総合計画(策定:昭和61年3月)
  - ▼第4次豊川市総合計画(策定:平成8年3月)  
一宮町合併(平成18年2月)
  - ▼第5次豊川市総合計画(策定:平成18年3月)  
『光と緑に映え、ゆたかで、住みよい、夢のあるまち』  
音羽町、御津町合併(平成20年1月)  
小坂井町合併(平成22年2月)
  - ▼第5次豊川市総合計画基本計画改訂(平成23年3月)
- 『光と緑に映える豊かなまち』

## ② 第5次豊川市総合計画における将来像決定の背景

旧豊川市 「光と緑に映える豊かなまち」  
旧一宮町 「緑ゆたかな 栄える町・住みよい町・夢がある町 一宮」

## ③ まちづくり中学生会議における目指すべきまちのイメージ

## &lt;住みたいまちミニ総合計画&gt;

- ◆明るく活気のある安心して暮らせるまち
- ◆安全で生活しやすく経済が盛んなまち
- ◆緑が多く安全で活気あふれるまち
- ◆進化～自然豊かで楽しい充実した町
- ◆緑が多く安全で快適なまち

## &lt;訪れたいまちミニ総合計画&gt;

- ◆活気に満ちあふれ、きれいで安全なまち
- ◆1日中楽しめる元気で温かいまち
- ◆観光できる施設が豊富なまち
- ◆年齢に関係なく 誰でも楽しめるまち
- ◆f a m o u s～活気があり緑豊かで伝統のあるまち～

## ④ 団体アンケートにおける意見

## &lt;豊川市のまちの良いところ&gt;

- ◆建設・整備 (90件)
- ◆産業・交流 (43件)
- ◆教育・文化 (25件)
- ◆健康・福祉 (15件)
- ◆住みよさ (65件)
- ◆行政・協働 (37件)
- ◆安全・安心 (17件)

## &lt;豊川市のまちの物足りないところ&gt;

- ◆産業・交流 (77件)
- ◆建設・整備 (34件)
- ◆健康・福祉 (18件)
- ◆行政・協働 (42件)
- ◆教育・文化 (18件)
- ◆安全・安心 (14件)

## 第6次豊川市総合計画基本構想 第1章 まちの未来像(案)

(案1)

**光と緑に映え、ゆたかで、住みよい、夢のあるまち**

※現行(第5次総合計画)どおり。

(案2)

**光と緑に映え、ゆたかで、住みよい、みんなで創るまち**

※今後10年の少子高齢化なども踏まえ、自分たちで「創るまち」を載せた。  
 今後は「夢」ではなく、「生きる力」=「地域力」が重要と考えた。

(案3)

**光と緑に映え、ゆたかで、住みよい、宝を活かすまち**

※今後は「夢」ではなく、「生きる力」=「地域力」が重要と考えた。

(案4)

**緑に映え、ゆたかで、住みよい、夢のあるまち**

※「光」に含まれていた平和を安全に置き換えて「住」に、希望あふれる未来を「夢」へ統合した。

(案5)

**光・緑・人 輝くとよかわ**

※各言葉に、それぞれが輝く(進化、魅力向上、成長等)未来をつくり出すまちをイメージした。

(案6)

**光と緑に映え、活力あふれるまち、とよかわ**

※「活力」をキーワードに、「生活」、「産業」、住む「人」の活力が満ちあふれる明るいまちをイメージした。

(案7)

**光と緑、住みよい元気なまち、とよかわ!**

※「定住」を促進する「住みよさ」と、「交流」を促進する「活気」をイメージした。